

ISPでのIP53B運用経験

InternetWeek2014 DNS DAY

2014/11/20

●自己紹介

鵜野 直樹（うの なおき）

株式会社帯広シティーケーブル（北海道帯広市）
技術開発部所属



アジェンダ

1. 事の始まり
2. 調査しました
3. 決断しました
4. 実施しました
5. その後

DNSについて

DNSサーバー

1998～2007: 権威、キャッシュを兼用

2007～ : 権威、キャッシュを分離

日常運用は、脆弱性対応程度

事の始まり

コールセンターの受電記録から

事の始まり

5/30

NETの繋がりが悪い。ページが開けません・・・とかで、ONU/無線ルータをいつもリセット掛けているが、リセット掛けるのが面倒なので調査してほしい。携帯へ折電のお伝え。

→保守業者対応 ONU交換し対応完了しました。

事の始まり

6/4

インターネット接続できませんと表示出る。PCとルーターの再起動してもらったが改善されず。
技術課へ

→本人より:直ったみたいですよと連絡有。様子見て頂き、頻繁に起こるようなら連絡頂く事に。

この時点では、
DNSに起因する問題とは認識していなかった

調査しました

10

大手ISPでDNSの障害

<http://information.myjcom.jp/sp/outage/99.html>

複数のISPにおいてDNSサーバー障害が発生

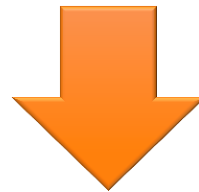
<http://it.slashdot.jp/story/14/06/02/115247/>



同様の状況が発生している？

調査しました

DNSサーバーのログ、統計情報を確認



クエリーを相当数dropしていた
あきらかにおかしい状況

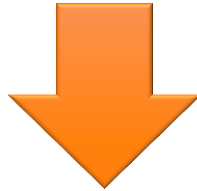
決断しました

- DNSサーバーの負荷
 - 運用回避導入の負荷
 - サーバー増強はすぐにはできない
 - コールセンター、2次エスカレーション部署、訪問保守会社の負荷
- 利用者が、インターネット接続の不安定性を感じている可能性は高い**

決断しました

13

「安定した接続サービスの提供」



緊急避難措置でIP53B導入決断

実施しました

IP53Bを実施する前に、
DNSサーバーの設定を改めて確認

recursive設定 : 1000 (default)

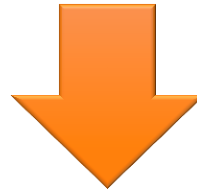


段階的に設定値を増やした
(2000-3000-3500)

実施しました

15

DNSサーバーの状況を確認



recursive設定内に収まっているが、
クエリー数は依然多い

実施しました

IP53B をアクセス系集線SWに対して設定



クエリー数が大幅に減少
キャッシュヒット率改善

その後

事前資料では未公開

その後

パケットキャプチャー実施



bot感染PC?からのクエリーはまだまだある

どうする？

その後

事前資料では未公開

その後

事前資料では未公開

その後

運用で困った点.....

利用者からの問い合わせ.....

IP53Bを継続する？やめる？.....

IP??Bは増えていくのか？.....

その後

JANOG34高松でBoF開催

- ・DNS関連BoF共同で実施
「我慢する？ あきらめる？ 工夫する？ 大量攻撃トラフィック対応」
「ブロッキング・フィルタリングぶっちゃけBoF」

<http://www.janog.gr.jp/meeting/janog34/tutorial/index.html>